

島根県の地震

令和6（2024）年8月

・震源要素（緯度、経度、深さ、マグニチュード）は暫定値です。後日、再調査のうえ修正されることがあります。

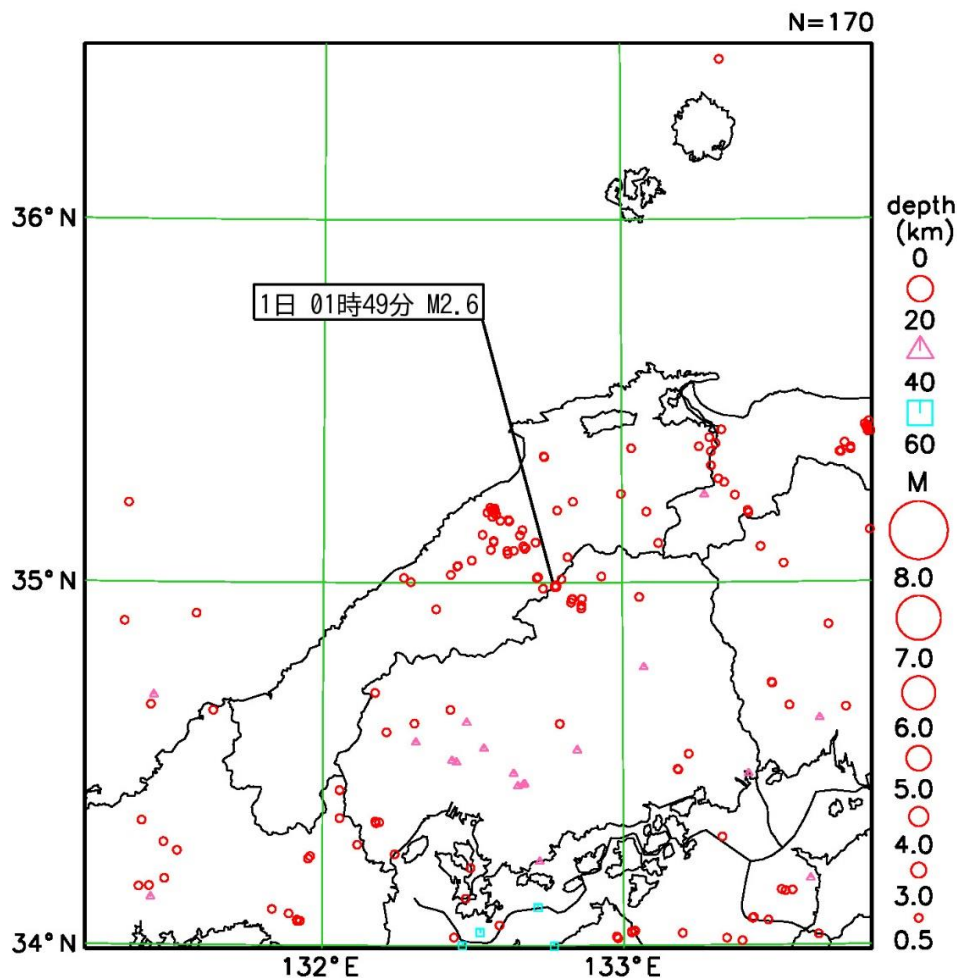
・本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

松江地方気象台

島根県およびその周辺地域の地震活動 2024年8月1日～31日

2024 08 01 00:00 -- 2024 08 31 24:00



[概況]

今期間、M0.5以上を観測した地震は170回（7月は158回）でした。

また、島根県内で震度1以上を観測した地震は、4回でした。

1日01時49分 島根県東部の地震（深さ9km、M2.6）により、飯南町で震度1を観測しました。また、広島県で震度1を観測しました。

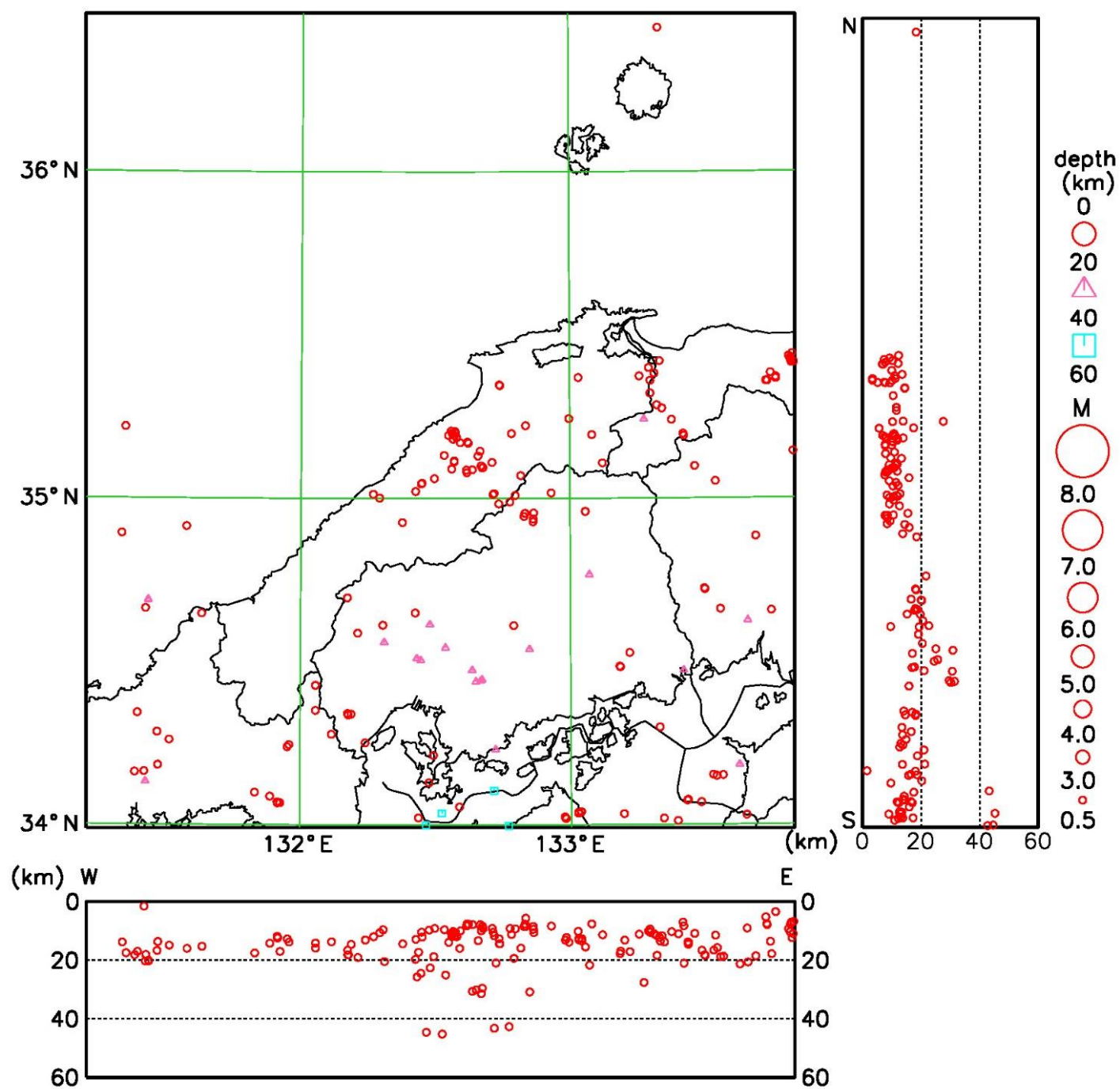
8日16時42分 日向灘の地震（深さ31km、M7.1：地図範囲外）により、益田市・大田市で震度3を観測したほか、松江市・出雲市・安来市・浜田市・雲南市・飯南町・江津市・川本町・津和野町・美郷町・邑南町・吉賀町・隠岐の島町で震度2～1を観測しました。また、宮崎県日南市で震度6弱を観測したほか、東海・近畿・中国・四国・九州地方で震度5強～1を観測しました。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生しました。

9日04時23分 日向灘の地震（深さ26km、M5.4：地図範囲外）により、出雲市で震度1を観測しました。また、宮崎県高鍋町・新富町・川南町・宮崎市・日南市・串間市・国富町・都城市・三股町で震度3を観測したほか、近畿・中国・四国・九州地方で震度2～1を観測しました。

16日22時06分 兵庫県北方沖の地震（深さ25km、M4.3：地図範囲外）により、安来市で震度1を観測しました。また、京都府伊根町・与謝野町、兵庫県朝来市で震度2を観測したほか、北陸・近畿・中国地方で震度1を観測しました。

[断面図]

2024 08 01 00:00 -- 2024 08 31 24:00



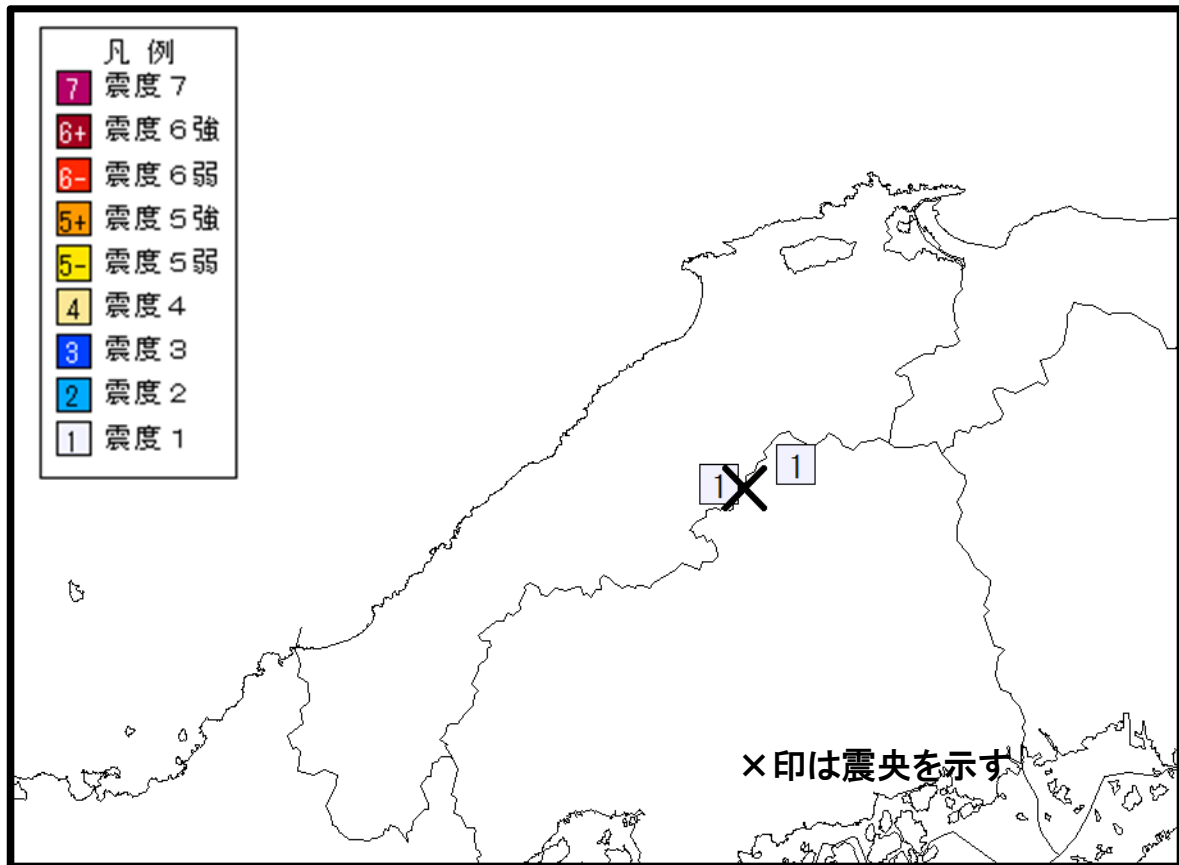
8月の島根県内の地震表（震度1以上）

発震日（年月日時分） 各地の震度（島根県内のみ掲載）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
2024年08月01日01時49分 ----- 地点震度 ----- 島根県	島根県東部	34° 59.3' N	132° 46.5' E	9km	M2.6
	震度 1：飯南町下赤名＊				
2024年08月08日16時42分 ----- 地点震度 ----- 島根県	日向灘	31° 44.2' N	131° 43.3' E	31km	M7.1
	震度 3：益田市常盤町＊，大田市仁摩町仁万＊，大田市大田町＊				
	震度 2：松江市学園南＊，松江市八束町波入＊，出雲市今市町，出雲市塩冶有原町＊ 出雲市湖陵町二部＊，出雲市斐川町上庄原＊，出雲市平田町＊，出雲市大社町杵築南＊ 安来市安来町＊，浜田市殿町＊				
	震度 1：松江市西生馬町，松江市西津田，松江市鹿島町佐陀本郷＊，松江市玉湯町湯町＊ 松江市東出雲町揖屋＊，松江市宍道町宍道＊，出雲市坂浦町，出雲市多伎町小田＊ 雲南市大東町大東，雲南市三刀屋町三刀屋＊，雲南市木次町里方＊，飯南町下赤名＊ 浜田市大辻町，浜田市野原町＊，浜田市金城町下来原＊，浜田市三隅町三隅＊ 浜田市弥栄町長安本郷＊，益田市匹見町石谷，益田市水分町＊，益田市匹見町匹見＊ 益田市美都町都茂＊，大田市温泉津町小浜＊，江津市江津町＊，江津市桜江町川戸＊ 川本町川本＊，津和野町枕瀬＊，島根美郷町君谷，島根美郷町都賀本郷＊，邑南町淀原＊ 邑南町下口羽＊，邑南町瑞穂支所＊，吉賀町六日市＊，吉賀町柿木村柿木＊ 隠岐の島町西町，隠岐の島町都万＊				
2024年08月09日04時23分 ----- 地点震度 ----- 島根県	日向灘	31° 48.7' N	131° 38.9' E	26km	M5.4
	震度 1：出雲市平田町＊				
2024年08月16日22時06分 ----- 地点震度 ----- 島根県	兵庫県北方沖	36° 21.6' N	134° 48.1' E	25km	M4.3
	震度 1：安来市伯太町東母里＊				

・地点名の後に＊がついている地点は、地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

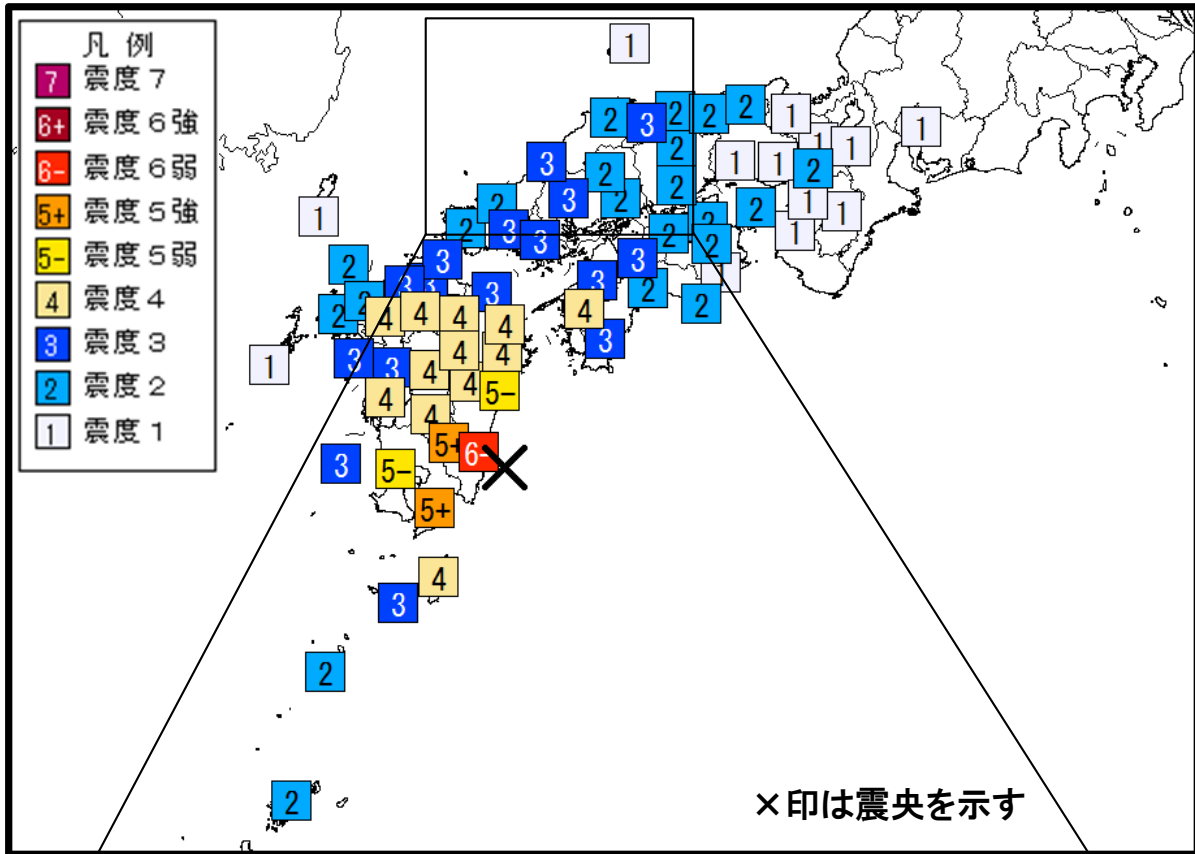
【観測点震度分布図】

2024年8月1日01時49分 島根県東部



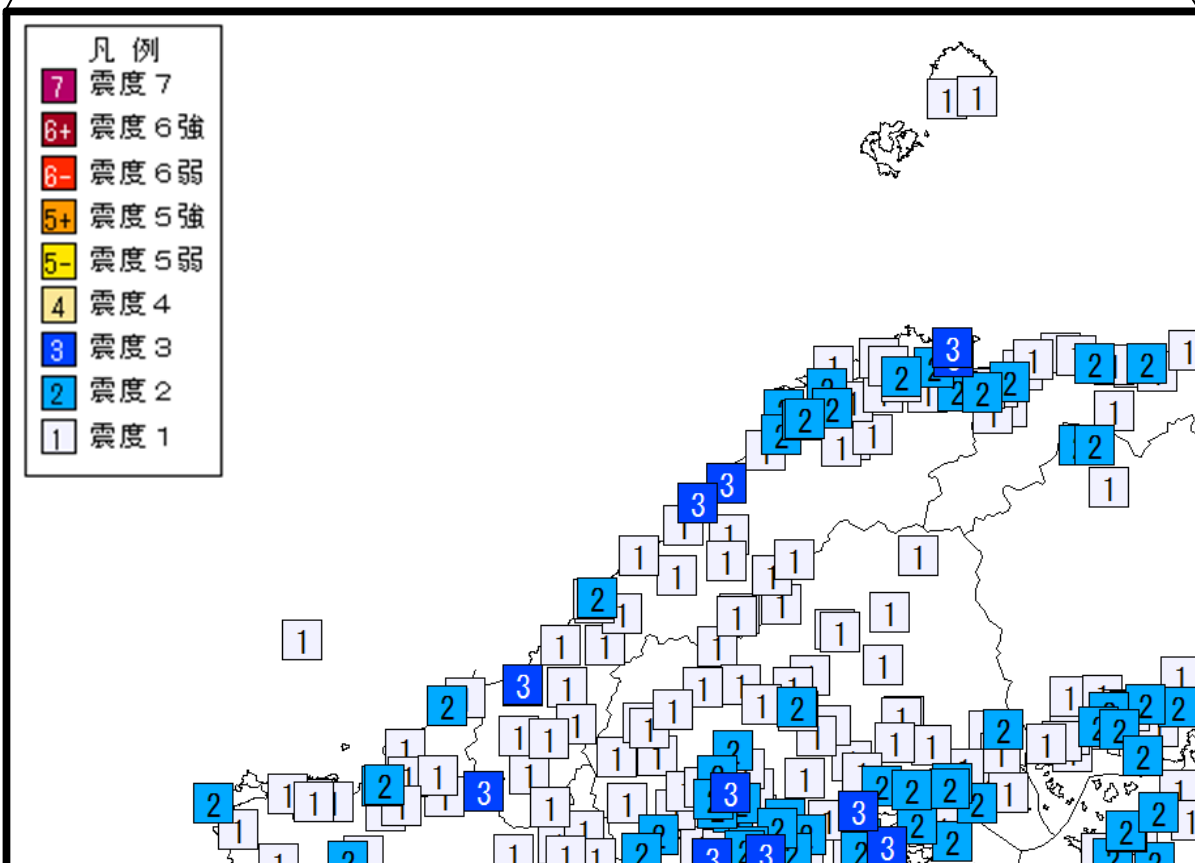
【地域震度分布図】

2024年8月8日16時42分 日向灘



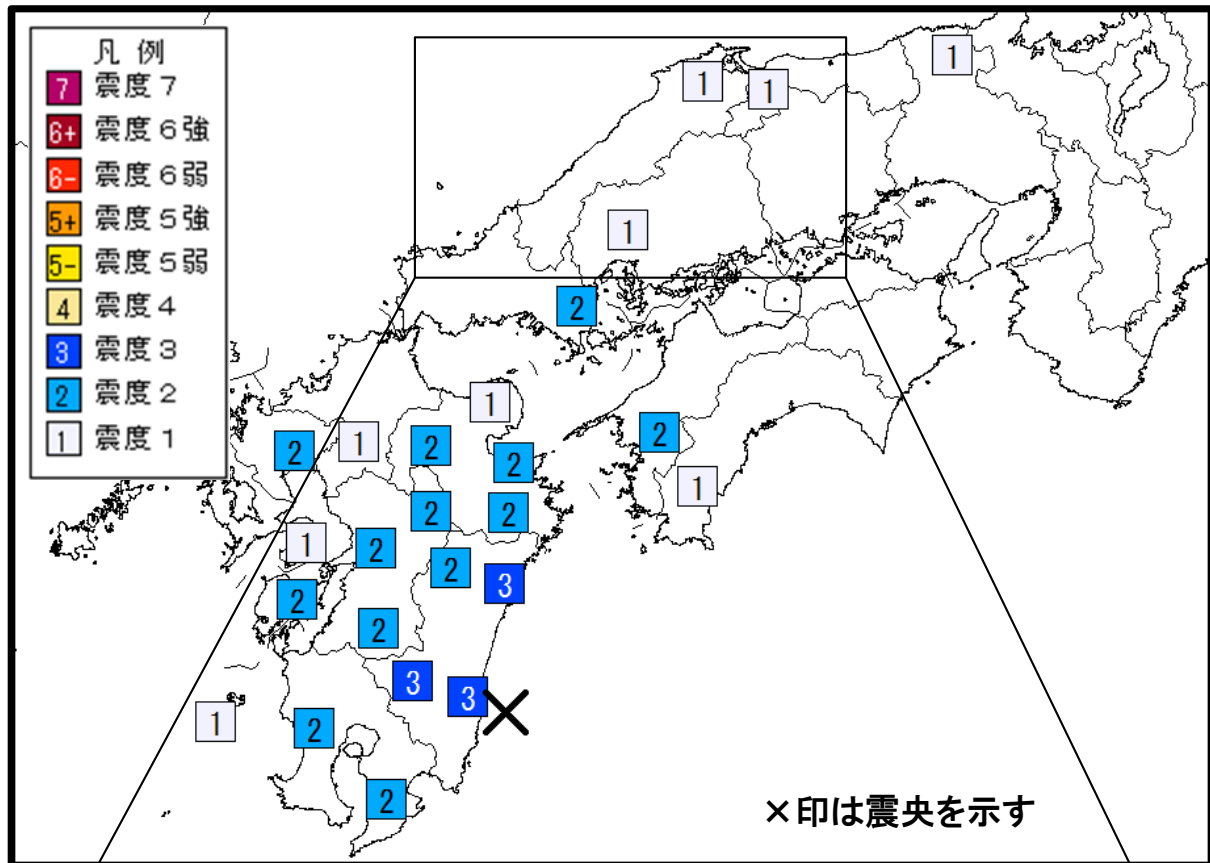
【観測点震度分布図】

地域震度分布図枠内拡大図



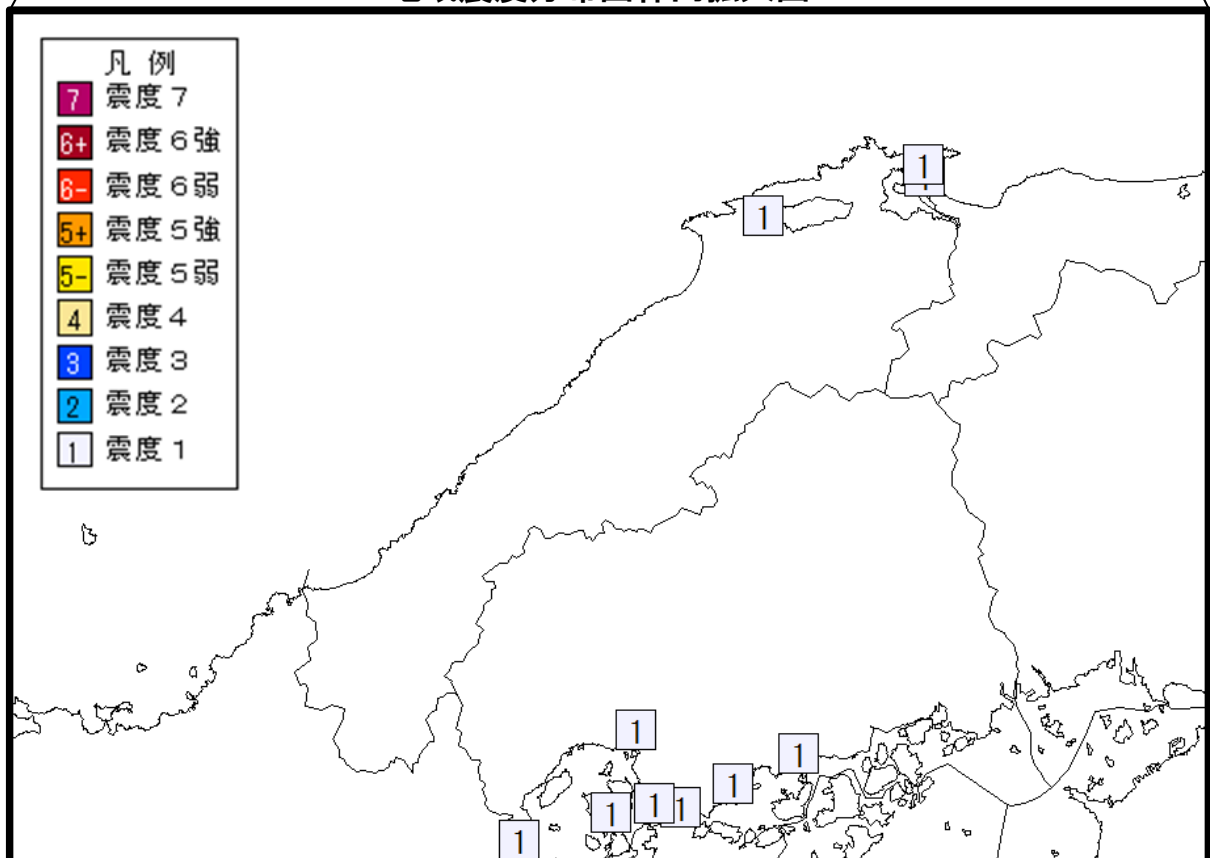
【地域震度分布図】

2024年8月9日04時23分 日向灘



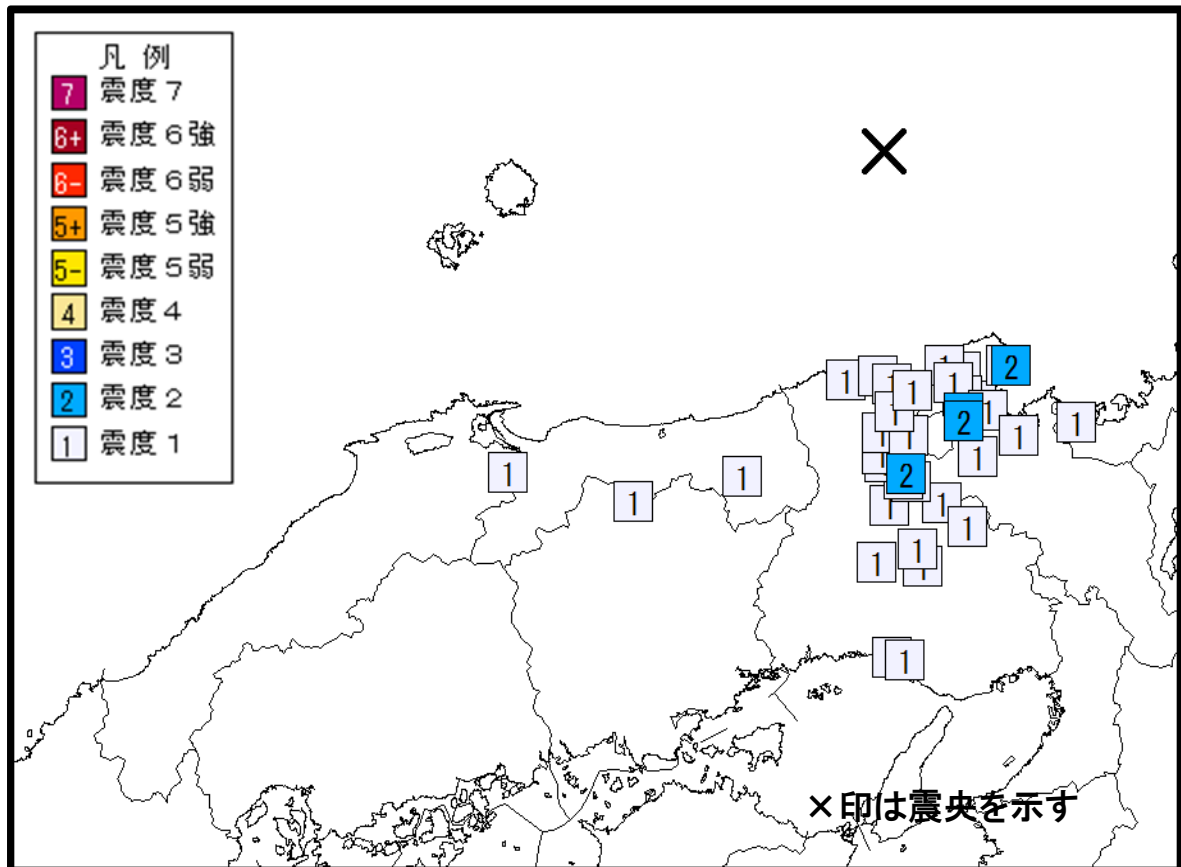
【観測点震度分布図】

地域震度分布図枠内拡大図



【観測点震度分布図】

2024年8月16日22時06分 兵庫県北方沖



地震一口メモ

日頃からの地震への備え

～建物の耐震化を進めよう～

日本は世界有数の地震大国で、これまで多くの地震や津波による災害を経験してきました。今年1月1日に石川県能登地方でマグニチュード7.6の地震が発生し、石川県輪島市と志賀町で最大震度7を観測したほか、能登地方の広い範囲で震度6弱以上の揺れを観測しました。激しい揺れによる住家被害が顕著で、全壊は6,273棟、半壊が20,892棟※にのぼり、倒壊した家屋の下敷きになるなどして多くの人命が失われました。

先月8月8日には日向灘で地震が発生し、宮崎県日南市で最大震度6弱の揺れを観測しました。気象庁は「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」を発表するとともに、政府からは地震への備えを再確認するよう、特別な注意の呼びかけが1週間行われました。

我々は頻発する地震にどのように向き合えばよいのでしょうか。残念ながら現在の科学では地震を予知（いつ、どこで、地震の規模）できないのが現実です。平時のうちに地震に備えておくことが大切な命、財産を守る最善の手段と言えます。

（※ 令和6年8月21日消防庁調べ）

◆ 住宅・建築物の耐震化について

大地震から自らの生命・財産等を守るためには、住宅等の耐震化について、所有者一人ひとりが自らの問題として意識して取り組むことが重要です。



1981年以前の建物は、建築基準法に定める耐震基準が強化される前の「旧耐震基準」により、震度5強程度の地震に対して建物が倒壊・崩壊しないように建築され、耐震性が不十分なものが多く存在します。1981年以降は「新耐震基準」に改正され、震度6強～7程度の大規模地震で倒壊しない、そして1995年の阪神淡路大震災を受けて「2000年基準」ではさらに基準が強化され、これが現行の基準となっています。

まずは、耐震診断を実施し、自らの建物の耐震性を把握しましょう。そして、耐震診断の結果、耐震性が不十分であった場合は、耐震改修や建替えを検討しましょう。耐震診断や耐震改修には費用がかかりますが、国と地方公共団体では、協力して様々な支援制度を講じています。耐震改修等にあたっては、是非支援制度をご活用ください（悪質なりフォーム工事詐欺に合わないよう地方公共団体の窓口にご相談するなどし、十分にお気をつけください）。

○ 島根県ホームページ「住宅の耐震対策」

<https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/build/kenchiku/quake/jyutakutai shin.html>